

photographed by Yuto Watanabe

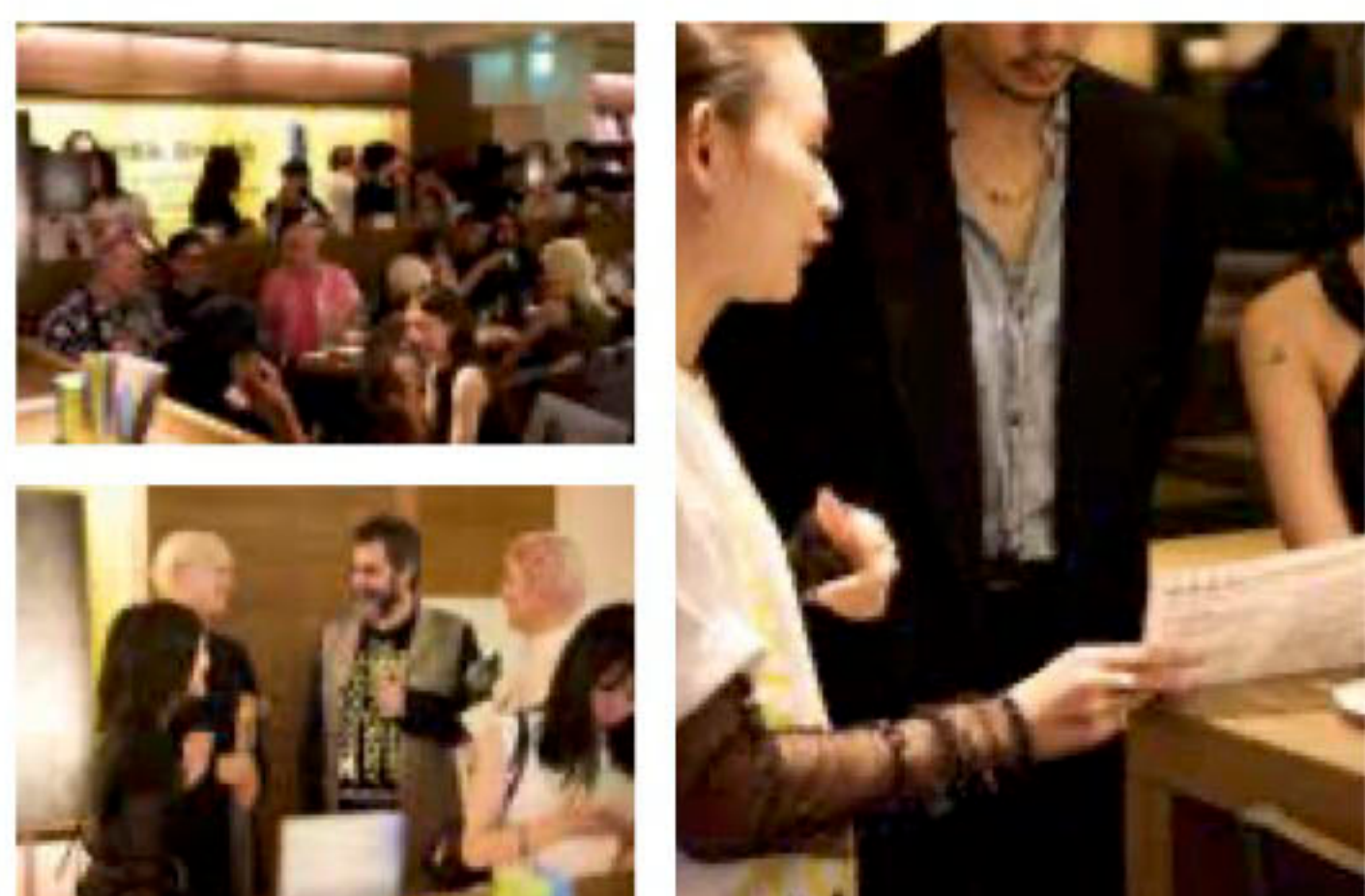


「科学の恵み、日々の進化」、 HUMACOLOGYが国内展開開始動。

代官山蔦屋書店にてローンチイベントとポップアップを開催。共同創業者、クリエイション統括責任者のサム・ソーンドース氏は日本市場への展開に大きな期待を寄せていると意欲的に語る



ヒューマコロジー研究開発統括責任者であり、カンナビノイド医療の分野で世界的に知られるシータル・ブル医師も来日。「CBDオイルを飲み物や食べ物に直接プッシュするのも良いですが、すばやく感じるためには、お望みの回数を舌の下にオイルをプッシュし、約60秒ほどお口の中で保持した後に飲み込むこと。舌の下の粘膜は毛細血管が豊富で、CBDが直接血流に吸収されます」と語る



ヒューマコロジー humacology.jp お客様窓口：tel.03・6834・0001
月～金 10:00-18:00 ※祝日・年末年始を除く

自然の力を最大限に引き出し、暮らしの質を高めることを理念として生まれたオーストラリア発「HUMACOLOGY（ヒューマコロジ）」が開発したCBD製品が国内で7月から販売開始された。CBDとはヘンプ植物から得られる天然成分、カンナビジオールのこと。人間のウェルビーイングをサポートする成分として大きな注目を集め、世界中で研究が進められている。ヒューマコロジでは一般医療・精神医療・カンナビノイド医療・植物化学・植物医療に精通した医師・学者などで構成された専門家チームにより、多角的な知見を融合させ、独自の処方を開発し、注目を集めてきた。

オイルは、CBDの特徴を引き立てることを追求するため、ヘンプ植物から抽出したCBG、CBN、CBC、CBLはじめとする希少カンナビノイド成分、自然由来のテルペン16／18種類をバランスよく配合。自社サイトにて、日常使いに最適なCBDオイル「フォーミュラNo.1」「フォーミュラNo.2」の日本発売を皮切りに、最高水準のCBD濃度に加え、希少カンナビノイドを配合した「フォーミュラNo.3」「フォーミュラNo.4」の展開も控えている。カラフルでスタイリッシュなパッケージデザインが目印だ。乞うご期待！



左：フォーミュラ No.1（CBD 10%）1万9500円。CBDオイルを初めて試す方、CBDを日常に少しずつ取り入れたい方に。右：フォーミュラ No.2（CBD 22%）2万3500円。高濃度CBDをリーズナブルに試したい方に。※製品はすべて、EU-GMP認定を受けたギリシャの自社製造施設にて、一貫して製造・品質管理。日本の法改正後の安全基準に準拠したTHC不検出の製品であることが、2025年3月31日に国立・カポディストリアコス・アテネ大学の研究機関にて確認されている